

# 平成28年度・平成29年度食育関連事業

## 【重点施策1:食育を通じた健康づくり】

プラン1 生涯を通じた健康づくり    プラン2 健全な食生活の実現

事業名	平成28年度の実施状況及び成果	28年度	平成29年度計画	29年度
		決算額(千円)		予算額(千円) 当初
1 みやぎ21健康プラン推進事業(健康推進課)	<p>【実施状況・実績】                      少子高齢社会を健康で活力あるものとし、県民の健康寿命の延伸を図るため、「第2次みやぎ21健康プラン」(計画期間:H25~34年度)の進行管理及び効果的かつ継続的な推進を図るとともに、平成29年度に実施するプランの中間評価に向けた県民健康・栄養調査を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>みやぎ21健康プラン推進協議会の開催(2回)</li> <li>みやぎ21健康プラン評価委員会(有識者ワーキング)の開催(1回)</li> <li>地域・職域連携推進会議等の開催(9地区 計10回)</li> <li>市町村健康増進計画策定及び推進等への支援</li> <li>平成28年度県民健康・栄養調査の実施</li> </ol> <p>【成果】                      ・平成28年度県民健康・栄養調査を実施し、みやぎ21健康プラン推進協議会及び有識者ワーキングにおいて、プランの進行管理や調査結果について協議を行い、次年度の中間評価に向けた基礎資料を作成できた。また、市町村担当係長会議の開催や、各保健所での地域・職域連携推進会議の開催等を通じて、同プラン目標の共有を図ることができた。</p>	5,945	<p>県民の健康寿命の延伸を図るため、「第2次みやぎ21健康プラン(以下、プラン。)」(計画期間:H25~34年度)の進行管理及び効果的かつ継続的な推進を図るとともに、プランの中間評価を行い、プラン後期の推進に向けて説明会等を開催する。また、市町村健康増進計画推進のための支援研修会を開催する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>みやぎ21健康プラン推進協議会の開催</li> <li>みやぎ21健康プラン評価委員会(有識者ワーキング)の開催</li> <li>第2次みやぎ21健康プラン中間評価普及事業(圏域単位)</li> <li>市町村健康増進計画支援事業の開催</li> </ol>	3,057
2 メタボリックシンドローム対策戦略事業(健康推進課)	<p>【実施状況・実績】                      県民の健康課題であるメタボリックシンドローム対策として、第2次みやぎ21健康プランに基づき、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「たばこ」の3分野において重点的に取組を行うとともに、企業、保険者、関係団体及び行政機関等で構成する「スマートみやぎ健民会議」を核として、健康づくりを県民運動として展開した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>スマートみやぎ健民運動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートみやぎ健民会議会員登録数160団体(H29.3現在)</li> <li>スマートみやぎ健民会議特別セッション(データヘルス・予防サービス見本市2016との共同実施)</li> <li>スマートみやぎ健民会議管理者等セミナー(表彰式と同時実施)</li> <li>健康づくり優良団体表彰制度の創設及び表彰(大賞1、優良賞4)</li> <li>健民通信の発行(4回)</li> </ul> </li> <li>各保健所圏域でのメタボリックシンドローム対策                             <ol style="list-style-type: none"> <li>脱メタボ重点推進モデル事業(仙南・塩釜・大崎)</li> <li>メタボ予防プロジェクト(栄養・運動・たばこ各分野の普及啓発)</li> <li>親子体操セミナー(1回・栗原 参加者327人)</li> </ol> </li> <li>受動喫煙ゼロ作戦                             <ul style="list-style-type: none"> <li>受動喫煙防止宣言施設登録制度(H29.3現在登録施設:876施設)</li> </ul> </li> <li>塩エコ(eco)キャンペーン(イベント等での普及啓発活動 5回)</li> <li>特定健診・保健指導実践者育成研修(基礎編・技術編・評価編:各1回 延受講者258人)</li> </ol> <p>【成果】                      ・「スマートみやぎ健民会議」を実効性のあるものとするための関係部局や関係機関との連携体制の強化が図られ、県民及び企業・団体等の健康づくりが推進された。</p>	5,988	<p>本県の喫緊の健康課題であるメタボリックシンドローム対策として、各地区において地域特性を踏まえた事業展開に特化し、各保健所での取組を推進する。また、保健指導従事者の質の向上を目的に特定健診・保健指導に係る研修会を開催する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>メタボ予防対策事業                             <ol style="list-style-type: none"> <li>保健所健康づくり事業                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>各保健所で市町村や職域等の関係機関と連携会議を開催し、食生活の改善、身体活動量の増加、たばこ対策を中心とした事業を行う。</li> </ul> </li> <li>脱メタボ重点推進モデル事業(仙南)                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>健診データ等を活用した効果的な保健指導プログラム作成のための実践的な技術研修を行う。</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>受動喫煙ゼロ作戦                             <ul style="list-style-type: none"> <li>受動喫煙防止宣言施設登録制度</li> </ul> </li> <li>塩eco(減塩)推進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>市町村等関係機関と連携した減塩対策を推進するための検討会を実施する。</li> <li>各圏域において保育所、幼稚園等の関係機関や保護者等を対象に尿中塩分簡易試験等実際の普及啓発を実施する。</li> </ul> </li> <li>特定健診・保健指導等実践者育成事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>保健従事者の知識・技術の向上を目的に研修(基礎編・技術編・計画評価編)を行う。また、基礎編・技術編・計画評価編研修の修了者に対して、レベルアップ研修を実施する。</li> </ul> </li> </ol>	4,286
スマートみやぎプロジェクト	上記、メタボリックシンドローム対策戦略事業に含む。	-	<p>県民の健康づくりを推進するため、スマートみやぎ健民会議(県民運動)を基盤とし、市町村や民間企業等との協働により、全ライフステージへの切れ目のない支援体制を構築する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>スマートみやぎ健民会議を基盤とした県民運動の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>市町村、企業、保険者、地域団体等の参画と協働による健康に関する県民運動を推進するために設立した「スマートみやぎ健民会議」を基盤とし、地域、職域、教育等多方面からの効果的な県民への健康情報等の発信や、健康づくりの先進的な取組を実施している企業・団体の後押しを行う。</li> </ul> </li> <li>中小企業関係団体等との連携による健康経営の概念の啓発普及                             <ul style="list-style-type: none"> <li>企業経営者・事業主等向けのトップセミナーの開催や、情報誌等による企業・団体等の先進的な取組情報の発信等により、「健康経営」の概念についての啓発普及を行う。</li> </ul> </li> <li>みやぎヘルスサテライトステーションの設置等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>市町村や企業の連携・協力により、日常での個人の健康づくりの実践をサポートする身近な拠点等として、健康チェック・健康相談の実施や、健康情報の提供等を行うサテライトステーションを大型商業施設等に設置する。</li> </ul> </li> <li>子どもの健康なからだづくり推進事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>食事、運動、むし歯など幼児期からの健康課題を解決するため、各圏域で関係者による企画、連携会議を開催し、市町村、幼稚園、保育所、学校等と連携により、各地域の特性を踏まえた幼児期からの健康づくりを総合的に推進し、生涯にわたる健康習慣の定着を図る。</li> </ul> </li> </ol>	24,468

3	食生活改善普及事業(健康推進課)	<p>1 生活習慣病予防のための食生活改善講習会 ・肥満予防講習会(各市町村2回ずつ実施)</p> <p>2 食生活改善推進員の活動育成支援 県内各地区で、食生活改善推進員の育成支援実施</p>	835	<p>1 生活習慣病予防のための食生活改善講習会(予定) ・肥満予防講習会(各市町村2回ずつ実施)</p> <p>2 食生活改善推進員の活動育成支援 県内各地区で、食生活改善推進員の育成支援実施</p>	1,006
4	歯科保健事業(健康推進課)	<p>県民一人ひとりがその健康状態やライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりができるよう、「宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」(計画期間:H23~29年度)に基づいた取組を実施するとともに、基本計画の評価と次期計画策定に向けた「歯と口腔の健康実態調査」を実施した。</p> <p>1 歯科保健推進事業</p> <p>①歯科保健推進協議会の開催(3回)</p> <p>②歯つらつファミリーコンクール知事表彰(6組)</p> <p>③フッ化物洗口導入モデル事業(研修会10回・補助金交付4市町)</p> <p>④障がい児(者)施設歯科健診・口腔ケア指導モデル事業 (5施設)</p> <p>⑤妊娠期における歯科保健対策事業 ・じょさんしフェスタにおける啓発(1回, 91名) ・石巻市、富谷市にて講話、歯科健診、歯科保健指導等実施(延6回)</p> <p>⑥障がい児親子歯みがき教室(2回)</p> <p>⑦職域における歯科保健対策事業(研修会:2回)</p> <p>⑧口腔保健支援センターの運営 歯科医師1名、歯科衛生士1名勤務(非常勤職員)</p> <p>⑨歯と口腔の健康実態調査の実施</p> <p>2 8020運動推進特別事業</p> <p>①8020運動推進特別事業検討評価委員会の開催(2回)</p> <p>②幼児歯科保健関係者研修会(1回, 65名)</p> <p>③教育教材活用講習会(講習会, 6回)</p> <p>④要介護者・障がい児(者)の口腔ケア支援者研修会(研修会, 3回)</p> <p>3 在宅歯科医療連携室整備事業</p> <p>①在宅歯科医療連携室の運営</p> <p>②みやぎ訪問歯科・救急ステーションへの相談窓口機能付与に対する運営費補助(宮城県歯科医師会)</p> <p>【成果】 歯科保健推進協議会及び評価委員会において、基本計画の進行管理や歯と口腔の健康実態調査について協議を行い、計画の評価と次期計画策定のための基礎資料を作成できた。また、各ライフステージにおける取組や口腔ケア等支援者の技術向上を図るためのツールの開発・活用により、県民の歯科口腔保健の向上が図られた。</p>	22,048	<p>県民一人ひとりがその健康状態やライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりができるよう、「宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」(計画期間:H23~29年度)に基づいた取組を実施するとともに、基本計画の評価と次期計画の策定を行う。</p> <p>1 歯科保健推進事業</p> <p>①歯科保健推進協議会の開催</p> <p>②歯つらつファミリーコンクール知事表彰</p> <p>③フッ化物洗口導入モデル事業</p> <p>④妊娠期における歯科保健対策事業</p> <p>⑤障がい児親子歯みがき教室</p> <p>⑥職域における歯科保健対策事業</p> <p>⑦口腔保健支援センターの運営 歯科医師1名、歯科衛生士1名勤務(非常勤職員)</p> <p>2 8020運動推進特別事業</p> <p>①8020運動推進特別事業検討評価委員会の開催</p> <p>②幼児歯科保健関係者研修会</p> <p>③歯と健康づくり研修会</p> <p>④要介護者の口腔ケア支援者研修</p> <p>⑤障がい児(者)の口腔ケア支援者研修</p> <p>3 在宅歯科医療連携室整備事業</p> <p>①在宅歯科医療連携室の運営</p> <p>②みやぎ訪問歯科・救急ステーションへの相談窓口機能付与に対する運営費補助(宮城県歯科医師会)</p>	17,364
5	特定給食指導事業(健康推進課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 特定給食施設等への行政指導(108件)</p> <p>2 給食施設従事者等研修会(20回)</p> <p>【成果】 特定多数に対して継続的に食事を提供する特定給食施設等への助言指導、給食関係者等の研修及び喫食者健康教育を行い、給食の質の向上を図るとともに、喫食者の健康増進を図った。</p>	486	<p>健康増進法に基づき特定給食施設等への行政指導等の実施</p> <p>1 特定給食施設等への行政指導</p> <p>2 給食施設従事者等研修会</p>	471
6	はやねはやおきあさごはん推奨運動(教育企画室)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 取組事例ホームページ掲載</p> <p>2 リーフレットの配布などの啓発活動</p> <p>3 子育て応援団すこやか2016へのブース参加による啓発活動</p> <p>4 早寝早起き朝ごはん実行委員会in宮城との連携</p> <p>【成果】 イベントでのブース出展やリーフレットの配布等を通じて、子供やその家庭、広く県民に早寝早起き朝ごはんの大切さを普及啓発することができた。</p>		<p>・「はやね・はやおき・あさごはん」といった基本的な生活習慣の定着を広く呼びかけ、子供の生活リズム向上を図る普及活動を行う。</p> <p>・子育て応援団2017へのブース出展</p> <p>・早寝・早起き・朝ごはん実行委員会in宮城との連携</p> <p>・教育庁内・知事部局との連携</p>	

7	基本的な生活習慣定着促進事業(教育企画室)	<p>【実施状況・実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>みやぎっ子ルルブルフォーラムの開催:参加者約360人</li> <li>ルルブル親子スポーツフェスタの開催:参加者406組1,374人(石巻専修大学)</li> <li>みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体の表彰:18団体</li> <li>小学生ルルブルポスターコンクール入賞者の表彰:18人</li> <li>平成27年度受賞団体(17団体)の取組実践紹介パネル作成・展示</li> <li>ルルブルロックンロール教室の実施(40回)</li> <li>基本的な生活習慣定着促進パンフレットの増刷と配布</li> <li>紙芝居演劇の上演(20回)</li> <li>会員団体の募集・勧誘, 会員の取組等を新聞に連載(7回)</li> <li>新聞意見広告の掲載</li> <li>ルルブル通信の発行:5回</li> <li>ルルブル・エコチャレンジ事業の実施:参加者19,255人</li> <li>スマートフォン等の使用に係る注意喚起リーフレットの作成・配布:147,600部</li> <li>スマホ・携帯の使用について注意喚起を図るチラシの作成・配布:26,000部</li> </ol> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子供やその家庭に対しては, パンフレットやポスター等の配布を通してルルブルの大切さを普及啓発したほか, 親子スポーツフェスタやルルブルロックンロール教室等を通して, 主に「遊ブ」の実践に重点を置いた取組を実施することができた。</li> <li>企業や団体等, 広く県民に対しては, 会員の取組等の新聞連載や, フォーラムの開催, 新聞意見広告の掲載等を通してルルブルの大切さを普及啓発することができた。</li> </ul>	40,321	<ol style="list-style-type: none"> <li>子供の規則正しい生活リズムの確立に向けた県民運動を推進するとともに, みやぎっ子ルルブル推進会議の設立趣旨に賛同する企業・団体と連携し, 社会総がかりで未就学児や児童生徒の基本的な生活習慣の定着促進を図る。</li> <li>みやぎっ子ルルブルフォーラムの開催(優良活動団体・ポスターコンクール入賞者の表彰, 講演会等)</li> <li>ルルブル通信の発行</li> <li>ルルブル体力向上支援事業の実施(ルルブル親子スポーツフェスタの開催・ルルブルロックンロール教室の実施)</li> <li>ルルブル・エコチャレンジ事業の実施</li> <li>スマートフォン等の利用に関するリーフレットの作成・配布</li> <li>ルルブル普及啓発パンフレットの増刷・配布</li> <li>ルルブル普及促進紙芝居演劇の上演</li> <li>企業等と連携した普及啓発実践事業の実施</li> <li>新聞意見広告の制作・掲載</li> </ol>	44,682
8	夜間定時制高等学校夜食実施事業(スポーツ健康課)	<p>【実施状況】</p> <p>完全給食6校, 補食給食を2校で実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>学校給食を通じた食育の推進により, 望ましい食習慣の形成と実践を促進した。</p>	5,898	完全給食6校, 補食給食2校で実施する。	6,548
9	中学校給食費(スポーツ健康課)	<p>【実施状況】</p> <p>完全給食1校, ミルク給食を1校で実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>学校給食を通じた食育の推進により, 望ましい食習慣の形成と実践を促進した。</p>	614	完全給食1校, ミルク給食1校を実施する。	882
10	特別支援学校給食実施事業(スポーツ健康課)	<p>【実施状況】</p> <p>16校で完全給食を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>学校給食を通じた食育の推進により, 望ましい食習慣の形成と実践を促進した。</p>	13,826	17校で完全給食を実施する。	13,748
11	子どもの健康を育む総合食育推進事業(国委託事業)(スポーツ健康課)	<p>【実施状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>学校給食研究協議会の開催(175人参加)</li> <li>食に関する指導推進研修会の開催(59人参加)</li> <li>学校給食伊達な献立コンクール開催(22チーム, 23献立の応募)</li> <li>食育啓発ポスターコンクール開催(183点)</li> <li>食育推進啓発カレンダー作成</li> </ol> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各研修会・伊達な献立コンクールを開催し, 食育担当者の資質の向上に寄与した。</li> <li>ポスターコンクールや食育推進啓発カレンダーの作成により, 児童生徒及び県民に対して食育について啓発する機会となった。</li> </ul>		<ol style="list-style-type: none"> <li>学校給食研究協議会の開催</li> <li>食に関する指導推進研修会の開催</li> <li>学校給食伊達な献立コンクール開催</li> <li>食育啓発ポスターコンクール開催</li> <li>食育推進啓発カレンダー作成</li> <li>学校給食で提供する郷土料理のデータベース作成</li> </ol>	0
小計			95,961	小計	116,512

## 【重点施策2:「食材王国みやぎ」の理解と継承】

プラン3 農林漁業体験を通じた食育の推進 プラン4 地産地消の推進 プラン5 食文化の継承

事業名	平成28年度の実施状況及び成果	決算額(千円)	平成29年度計画	29年度 予算額(千円)
				当初
1 宮城米広報宣伝事業(食産業振興課)	<b>【実施状況・実績】</b> 宮城米マーケティング推進機構が実施する宮城米の広報宣伝活動事業に加え、首都圏等大消費地へ直接、宮城県産米を売り込むための販売支援活動を実施し、安全性の理解と評価高揚及び消費拡大を推進した。 <b>【成果】</b> ・県外イベントにおける宮城米PR:50件 ・宮城米PR資材等の提供:15件 等	12,280	宮城米マーケティング推進機構が実施する宮城米の広報宣伝活動事業に加え、東京・大阪等大消費地へ直接、宮城県産米を売り込むための販売支援活動を実施し、安全性の理解と評価高揚及び消費拡大を推進する。	12,128
2 みやぎの園芸・畜産物消費拡大事業(食産業振興課)	<b>【実施状況・実績】</b> 消費拡大等に係る事業を実施する関係団体の事業費の一部補助を行うことにより、「仙台牛」をはじめとする県産牛肉及び宮城野豚等の県産豚肉の銘柄確立と認知度向上、流通・消費の拡大を推進するとともに、県産園芸作物のブランド化の推進と消費の拡大を図った。 <b>【成果】</b> ・補助実績 仙台牛銘柄推進協議会:3,798千円 宮城野豚銘柄推進協議会:300千円 宮城県園芸作物ブランド化推進協議会:300千円	4,497	消費拡大等に係る事業を実施する関係団体の事業費の一部補助を行うことにより、「仙台牛」をはじめとする県産牛肉及び宮城野豚等の県産豚肉の銘柄確立と認知度向上、流通・消費の拡大を推進するとともに、県産園芸作物のブランド化の推進と消費の拡大を図る。 <b>【補助対象事業者】</b> 仙台牛銘柄推進協議会 宮城野豚銘柄推進協議会 宮城県園芸作物ブランド化推進協議会	4,514
3 地域食材発掘・販路拡大事業(食産業振興課)	<b>【実施状況・実績】</b> 「食材王国みやぎ」の展開の一つである「地産地消」をより実践推進するため、県庁1階玄関ホールを活用し、地域の特色ある食材を発掘するとともに都市部での販路拡大の可能性を探るため市町村や地方振興事務所(地域事務所)を主体とした展示・販売会を定期的実施した。 <b>【成果】</b> ・実施回数:50回(50週)、実施団体数:25団体(11市、12町、2地振) ・総売上額:25,000千円		「食材王国みやぎ」の展開の一つである「地産地消」をより実践推進するため、県庁1階玄関ホールを活用し、地域の特色ある食材を発掘するとともに都市部での販路拡大の可能性を探るため市町村や地方振興事務所(地域事務所)を主体とした展示・販売会を定期的実施する。 ・県庁1階玄関ホール販売会実施回数:49回予定	
4 食育・地産地消推進事業(食産業振興課)	1 地産地消の取組推進 ①地産地消普及啓発 ②地産地消推進店登録推進 ・地産地消推進店の募集・利用拡大 登録店舗数:426店舗(平成29年3月末現在) ③地産地消推進活動支援事業 地域での地産地消を促進するため、市町村が構成員となっている協議会等が行う地産地消活動に対し、交付金による支援を行った。 <b>【補助実績】</b> ・多賀城・七ヶ浜地産地消研究会 ・石巻市地産地消協議会 2 みやぎの「食」と「食材」の理解度向上 ①食材王国みやぎ「伝え人(びと)」登録・活用促進 ・食材王国みやぎ「伝え人(びと)」登録者 33者(平成29年3月末現在) ②高校生お弁当コンテスト開催 ・10月1日に最終審査会・表彰式を開催。応募件数は9校39件。入賞作品は協力企業により商品化され、2月8日に知事表彰を実施。 3 食材王国みやぎパートナーシップ会議 ①食材王国みやぎパートナーシップ会議開催(H29.1.31) ②食材王国みやぎ推進優良活動表彰 本県食産業に貢献する6事業者を「地産地消部門」「ブランド化部門」で表彰。 4 県産食材県内消費回復支援 ①地産地消推進店におけるキャンペーン 「みやぎサーモンキャンペーン」を実施し、24店舗が協力(平成28年6月1日～6月15日)	4,587	1 地産地消の取組推進 ①地産地消普及啓発 ②地産地消推進店登録推進 ・地産地消推進店の募集・利用拡大 ③地産地消推進活動支援 地域での地産地消を促進するため、市町村が構成員となっている協議会等が行う地産地消活動に対し、交付金による支援を行う。 2 みやぎの「食」と「食材」の理解度向上 ①食材王国みやぎ「伝え人(びと)」登録・活用促進 ・食材王国みやぎ「伝え人(びと)」登録者 33者(平成29年3月末現在) 小・中学校、児童館、公民館に26回派遣予定。 ②高校生お弁当コンテスト開催 ・9月20日まで作品を募集し、11月11日に最終審査を実施予定。 ③地域の魅力再発見食育推進事業(国庫事業) 涌谷町、白石市、女川町を対象に、食育事業に対し補助金を交付する。 3 食材王国みやぎパートナーシップ会議 ①食材王国みやぎパートナーシップ会議 ②食材王国みやぎ推進優良活動表彰 本県食産業に貢献する事業者を「地産地消部門」「ブランド化部門」で表彰する。 4 県産食材県内消費回復支援 ①地産地消推進店におけるキャンペーン 「ホヤキャンペーン」を実施し、82店舗が協力(平成29年7月1日～7月31日)	6,965
5 みやぎまるごとフェスティバル開催事業(食産業振興課)	<b>【実施状況・実績】</b> 県内の農林水産業、商工業及び職業能力開発などの関係団体並びに地方自治体の協力を得て、農林水産業者、製造加工業者、販売業者及び技能者等が一堂に会し、これらの産業分野を横断した県産品や技能者の作品等の展示・販売・実演などを行うことにより、県産品の消費拡大及び地場産業の振興を図ること、また、創造的復興に向け着実に歩みを進める宮城の姿を発信することを目的として開催した。 ・市町村特産品、伝統的工芸品の展示販売 ・生鮮野菜、海産物、新米、畜産物などの販売 ・農産加工品の手作り加工品、花などの展示販売等 <b>【成果】</b> ・平成28年10月15日、16日開催 ・総団体数:103団体、総テント数:142テント、来場者数:約15.5万人	5,000	<b>【実施状況・実績】</b> 県内の農林水産業、商工業及び職業能力開発などの関係団体並びに地方自治体の協力を得て、農林水産業者、製造加工業者、販売業者及び技能者等が一堂に会し、これらの産業分野を横断した県産品や技能者の作品等の展示・販売・実演などを行うことにより、県産品の消費拡大及び地場産業の振興を図ること、また、創造的復興に向け着実に歩みを進める宮城の姿を発信することを目的として開催する。 ・市町村特産品、伝統的工芸品の展示販売 ・生鮮野菜、海産物、新米、畜産物などの販売 ・農産加工品の手作り加工品、花などの展示販売等	5,000

6	地域イメージ確立推進事業(食産業振興課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 「食材王国みやぎ」情報発信事業 食関連情報サイト「宮城の食の総合ウェブサイト」を効率的・効果的に運営するとともに、情報の収集に努め、常に新しい情報を発信する。 アクセス数392,256件(H29.3月末現在。前年度同期比 90.2%)</p>	2,636	<p>【実施状況・実績】</p> <p>「食材王国みやぎ」情報発信事業 食関連情報サイト「宮城の食の総合ウェブサイト」を効率的・効果的に運営するとともに、情報の収集に努め、常に新しい情報を発信する。</p>	2,797
7	県産ブランド品確立支援事業(食産業振興課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 認証食品(3E食品)制度の普及等 ○認証基準検討・認証 ・新規認証: 3事業者 14商品 ・更新認証: 14事業者 60商品 ・総認証数: 105事業者 299商品 ○認証食品の普及啓発 ・県庁1階宮城広報室での展示PR(通年) ・県庁18階県政広報展示室での展示PR(H28.4.18-5.20) ・東北イオン合同見本市への出展PR(H28.9.7-8) ・みやぎまるごとフェスティバルでの展示PR(H28.10.15-16)</p> <p>2 「食材王国みやぎ」フェアの開催 首都圏等の有名ホテル、レストラン等において、県産食材を使用した「食材王国みやぎ」フェアを開催(6回 240日間)</p> <p>3 みやぎ食材出合いの旅 県産食材の使用を検討している首都圏ホテル等の調理人、バイヤー等を本県の生産現場に招へいし、生産者等と直接対話することで、県産食材の理解をより一層深めてもらい、フェア開催並びに販路拡大の一助とした(7回開催)。</p>	3,286	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 認証食品(3E食品)制度の普及等 ○認証基準検討・認証 ・更新対象: 56事業者 158商品 ○認証食品の普及啓発 ・県庁1階宮城広報室での展示PR(通年) ・県庁18階県政広報展示室での展示PR(H29.4.24-5.19) ・東北イオン合同見本市への出展PR(H29.9.6-9.7) ・みやぎまるごとフェスティバルでの展示PR(H29.10.14-10.15)</p> <p>2 「食材王国みやぎ」フェアの開催 首都圏等の有名ホテル、レストラン等において、県産食材を使用した「食材王国みやぎ」フェアを開催する。</p> <p>3 みやぎ食材出合いの旅 県産食材の使用を検討している首都圏ホテル等の調理人、バイヤー等を本県の生産現場に招へいし、生産者等と直接対話することで、県産食材の理解をより一層深めてもらい、フェア開催並びに販路拡大の一助とする。</p>	4,962
8	学校給食における県産食材利用推進事業(農産園芸環境課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>県産食材の利用推進に向けた「すくすくみやぎっ子 みやぎのふるさと食材月間」の普及啓発を行うとともに、モデル地区を選定し、県産食材を使用した新たな給食素材となる一次加工品を試作するなど、利用拡大に向けた取組を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>平成28年の地場野菜等の利用品目割合は28.5%と前年に比べ1.7ポイント増加した。また、大崎市において、一次加工した地場産野菜を学校給食に使用する実証事業を実施し、コスト構造を分析した結果、加工時における歩留まり向上や計画的な生産による原料価格の抑制、配送ルートの効率化が必要であることが明らかとなった。</p>	1,468	<p>(1)県産食材利用の啓発 ① 学校給食調理場における県産・市町村産食材の利用状況調査(6, 11月) ② 「すくすくみやぎっ子 みやぎのふるさと食材月間」の普及啓発 ③ 研修会等の機会を利用し、市町村の学校給食担当者や栄養教諭を対象に、県内の農産物生産の現状や28年度実施した県産野菜一次加工品供給モデル実証事業の実績について紹介する。</p> <p>(2)地産地消推進研修会 近年の「和食」や「地域食文化」の見直しといった食育活動推進の動きを共有するため、県機関及び市町村の食育・地産地消担当向けに研修会を開催する。 □</p>	87
9	宮城米学校給食実施事業(農産園芸環境課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>学校給食には「みやぎ米飯給食支援方式」により本県産ひとめぼれ1等米を提供し、「日本型食生活」の普及を図っているが、不作等により米価が急騰した場合、その掛かり増し経費の一部を負担する。</p> <p>【成果】</p> <p>学校給食への宮城米の提供は行われたが、28年度は基準価格を上回ることがなかったため、財政支援は行わなかった。</p>	0	<p>【実施状況・実績】</p> <p>学校給食には「みやぎ米飯給食支援方式」により本県産ひとめぼれ1等米を提供し、「日本型食生活」の普及を図っているが、不作等により米価が急騰した場合、その掛かり増し経費の一部を負担する。</p>	100
10	新世代アグリビジネス総合推進事業(農産園芸環境課)	<p>1 アグリビジネス・チャレンジ支援事業(公財)みやぎ産業振興機構と連携し、講座や専門家派遣等を実施。 ①経営者養成講座(入門, 実践, 経営革新の3講座を開催) ②販路開拓支援(商談力向上研修会, 県外商談会出展支援, 個別マッチング支援) ③専門家派遣や機構職員による課題解決支援 ④アグリビジネス復興戦略塾(本塾, 相談会型)</p> <p>2 アグリビジネス経営基盤強化整備事業 事業申請が3件あったが、採択には至らなかった。</p> <p>3 大規模園芸経営体育成事業 事業申請2件のうち2件を認定</p> <p>4 農産物直売・農産加工ビジネス支援 ①専門アドバイザー派遣(各団体の課題に応じて専門家を派遣 派遣団体数: 10) ②農産物商品づくり研修会(加工品開発や食品表示に関する研修会の開催 計3回開催 計140名参加) ③農産物直売所のマーケティング力強化支援等(マーケティング調査及び販売戦略立案 2直売所)</p> <p>5 みやぎの農産物直売所等魅力発信支援事業 ①農産物直売所等スタンプラリー 参加店舗139店舗 ②消費者バスツアーの実施 栗原, 蔵王, 丸森, 大崎, 登米, 亶理の6コース開催 参加者数180人 ③直売所等ガイドブックの作成 1万部</p>	127,874	<p>1 アグリビジネス・チャレンジ支援事業(公財)みやぎ産業振興機構と連携し、講座や専門家派遣等を実施。 ①経営者養成講座(入門, 実践, 経営革新の3講座を開催) ②販路開拓支援(商談力向上研修会, 県外商談会出展支援, 個別マッチング支援) ③専門家派遣や機構職員による課題解決支援 ④アグリビジネス復興戦略塾(本塾, 相談会型)</p> <p>2 アグリビジネス経営基盤強化整備事業 採択予定2件</p> <p>3 大規模園芸経営体育成事業 採択予定2件</p> <p>4 農産物直売・農産加工ビジネス支援 ①専門アドバイザー派遣(各団体の課題に応じて専門家を派遣 派遣団体数: 8) ②農産物商品づくり研修会(加工品開発や食品表示に関する研修会の開催 計3回開催 計140名参加) ③農産物直売所のマーケティング力強化支援等(マーケティング調査及び販売戦略立案 2直売所)</p> <p>5 みやぎの農産物直売所等魅力発信支援事業 ①農産物直売所等スタンプラリー 参加店舗145店舗 ②消費者バスツアーの実施 栗原, 蔵王, 丸森, 大崎, 登米, 亶理の6コース開催 参加者数(予定)180人 ③地域提案型イメージ回復事業 2箇所</p>	171,463

11	子ども農業体験学習推進事業(農業振興課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 農産物の生産や加工に関する体験学習をとおして「食」に対する理解や、「職業」としての農業に対する関心を深めるため、下記のセミナーを開催し、小中学校での農業体験等の取り組みを支援した。</p> <p>1 小中学校教職員を対象としたセミナー開催 H28.8.8 作物・園芸コース(農業大学校古川教場) 参加者 5人 H28.8.4 加工(農業6次化)コース(デリシャスファーム(株)) 参加者4人</p> <p>【成果】</p> <p>参加した小中学校職員の人数は少なかったが、宮城県内の農業の概要のについての説明や、農業者との交流をとおして、教職員の農業に対する理解が深まった。 参加した教職員からは概ね好評である事から周知方法等について検討し、参加者が増加するよう努める。</p>	51	<p>1 農産物の生産や加工に関する体験学習をとおして「食」に対する理解や、「職業」としての農業に対する関心を深めるため、下記のセミナーを開催し、小中学校での農業体験等の取り組みを支援する。</p> <p>1 小中学校教職員を対象としたセミナー開催 H29.8.2 作物・園芸コース(農業大学校古川教場) 参加者 5人 H28.8.4 加工コース(農業大学校名取教場) 参加者 8人</p> <p>2 農業体験学習アンケート実施 県内の全小中学校を対象に農業体験の実施状況や進める上での課題等についてアンケートを実施する。 (隔年調査・平成29年度調査年度)</p>	143
12	みやぎの田園環境教育支援事業(農村振興課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>農業・農村の持つ魅力などを再認識してもらうとともに、農村環境保全に係る意識の醸成を図るため地域や学校教育と連携し、田んぼの生き物調査、小学校総合学習への支援を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>1. 地域や学校教育と連携した農村環境保全等の協働活動への支援(回) 39回 2. 地域や学校教育と連携した農村環境保全等の協働活動に参加した人数(人) 3,950人</p>	非予算	<p>農業・農村の持つ魅力などを再認識してもらうとともに、農村環境保全に係る意識の醸成を図るため地域や学校教育と連携し、田んぼの生き物調査、小学校総合学習への支援を行う。</p>	非予算
13	グリーン・ツーリズム促進支援事業(農村振興課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>市町村等が実施するグリーン・ツーリズム活動への助言指導と関係団体への人材派遣による現地指導等のほか、民間主導の協議会運営を支援した。</p> <p>【成果】</p> <p>1. みやぎグリーン・ツーリズムアドバイザー現地指導 15回 2. 体験学習等による農林漁家民泊の推進</p>	3,596	<p>市町村等が実施するグリーン・ツーリズム活動への助言指導と関係団体への人材派遣による現地指導等のほか、民間主導の協議会運営を支援する。</p>	2,979
14	「みやぎ水産の日」を核としたPR活動、食育講座(水産業振興課販路開拓支援班)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>本県産水産物の県内需要拡大を図るため、各種イベント等における「みやぎ水産の日」PRや、食育講座等を行った。</p> <p>1 宮城学院女子大学と連携した食育プログラムの実践(5月～10月) 2 夏休み2016宿題・自由研究大作戦における「みやぎ水産の日 手作りかまぼこ体験ブース」を設置した(7月28～29日 来場者約6,000人)。 3 みやぎ元気まつりにおいて「みやぎおさかなパークブース」を設置した(8月6～8日。総来場者40,050人来場) 4 みやぎまるごとフェスティバルにおける「みやぎ水産の日PRブース」を設置した(10月15～16日。1,800人来場) 5 仙台市中央卸売市場開設55周年記念市場まつりにて「みやぎ水産の日ブース」を設置した(10月23日 来場者約25,000人)。 6 お魚合わせカードを作成し、仙台白百合女子大学と連携した子供向けの講義を実施した(10月仙台白百合女子大学が実施)。 7 河北カルチャーセンターにて、「みやぎ水産の日 海の幸料理教室」を実施した(12月～翌3月)。 8 エコファミリー新聞にて、小学生向けに「おいしいみやぎのお魚」のイラストを募集した。 9 その他の普及啓発活動(HPによる情報提供、リーフレットの発行、県庁食堂の協力による「みやぎ水産の日」のランチ提供、県庁ロビー及び県政広報展示室におけるパネル展示等)</p> <p>【成果】</p> <p>多くの県民にみやぎ水産の日のPR及び食育に係る情報提供を行い、本県産水産物の需要拡大が図られた。</p>	4,618	<p>【計画】</p> <p>本県産水産物の県内需要拡大を図るため、各種イベント等における「みやぎ水産の日」PRや、食育講座等を行う。</p> <p>1 夏休み2017宿題・自由研究大作戦において『学ぼう！みやぎの水産「こども漁師カレッジ」』を設置(7月28～29日)し、牡蠣の学習を通じたみやぎの水産物の普及を図る。 2 食育ミュージカル「カゴメ劇場」仙台公演における「みやぎ水産物」PR(7月24日) 3 みやぎまるごとフェスティバルにおける「みやぎ水産の日PRブース」の設置(10月14～15日) 4 仙台白百合女子大学と連携し、子ども向け食育教材の作成・活用による魚食普及を図る。 5 河北カルチャーセンターにて「みやぎ水産の日 海の幸料理教室」を実施(12月～翌3月) 6 「子育て世代向け」に特化した料理教室を実施(10月～翌3月) 7 その他の普及啓発活動(HPによる情報提供、リーフレットの発行、県庁食堂の協力による「みやぎ水産の日」のランチ提供、県政広報展示室におけるパネル展示等)</p>	1,600
15	地域産業振興事業「みやぎ蔵王三十六景地域推進事業」(大河原地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 地域の逸品推奨事業 ・「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」の推奨 新規16品 2 仙南食材普及促進事業 ・マッチング実施件数13件(うち取引成立5件)</p> <p>【成果】</p> <p>1 地域の推奨できる品目の増加につながった。 2 仙南産食材の利用促進とPRIにつながった。</p>	12	<p>1 地域の逸品推奨事業 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」の推奨の増加を図るため、食品製造業の企業訪問を行う。 2 広報展示事業 「みやぎ蔵王三十六景地域の逸品」リーフレットを作成し、地域の逸品の知名度向上につなげる。 3 みやぎ蔵王温泉郷地産地消キャンペーンの開催 みやぎ蔵王温泉郷における宿泊施設、飲食店等が連携して仙南食材を積極的に活用し、仙南地域の「食」の魅力を広く発信する。 4 全国和牛能力共進会展 5日間で約39万人の来場が見込まれる全国和牛能力共進会展に「みやぎ三十六景地域の逸品」を出展・販売を行う。</p>	471
16	仙南地域地場農産物等PR(大河原地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>大河原地方振興事務所ブログや広報課Facebookを活用し、仙南地域の農産物や加工品に関する情報発信を行った。 ・ブログへの記事掲載 6件 ・Facebookへの記事掲載 2件</p> <p>【成果】</p> <p>WEBを活用したPRを行うことにより、仙南地域の食材・加工品の魅力を発信することができた。</p>		<p>ブログやFacebookを活用した地元食材及び加工品の紹介(随時)</p>	

17	地域産業振興事業 「食産業販路回復事業～ 仙台地域食材PR～」 (仙台地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>料理人、消費者へ仙台エリアの食材を様々な方法でPRし、地産地消推進、食材の理解を深めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 河北新報発行食材情報誌“みやぎの食と食文化の発信マガジンしゅん”における産地復活PR</li> <li>2 みやぎ食材伝道士等料理人へ食材マッチング</li> <li>3 地産地消PR(おでんまつりと同時開催)</li> <li>4 調理専門学校企業プロジェクト支援</li> <li>5 量販店での食材PR</li> <li>6 原木しいたけ販売促進事業</li> <li>7 地域水産物・水産加工業支援事業</li> <li>8 おでんまつり</li> </ol> <p>【成果】</p> <p>イベント、広報媒体の活用により、地産地消の普及啓発及び地場産品の消費拡大が図られた。</p>	1,533	<p>仙台エリアで生産される旬の食材情報を消費者や料理人等に対して、継続的・積極的に情報提供し、地産地消推進、メニュー等への定着推進等を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 河北しゅんにおける食材PR(関係各部)</li> <li>2 仙台エリアおすすめ食材PR <ol style="list-style-type: none"> <li>① 作り手の想いを味わう賞味会</li> <li>② 地域水産物・水産加工品消費拡大運動</li> <li>③ 原木しいたけ販売促進事業</li> </ol> </li> <li>3 みやぎ食材伝道士事業</li> </ol> <p>みやぎ食材伝道士等料理人へ生産現場や食材への理解を深めてもらうことを目的としての食材マッチング及び作業体験などの研修会を実施する。</p>	934
18	黎明田畑を活用した農業 体験学習 (北部地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>古川黎明中学校に対し、大豆や野菜などの農業体験の活動支援を行った。</p> <p>農業体験打合せ(4月～5月)</p> <p>【成果】</p> <p>古川黎明中学校が作付予定の作物をもとに、作付ほ場計画の作成を行った。ほ場の現地確認及び土壌分析を行い、施肥設計について情報提供を行った。</p>		<p>古川黎明中学校に対し、大豆や野菜など農業体験活動を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 農業体験打合せ(4月)</li> <li>2 作付けほ場計画作成(4～5月)</li> <li>3 土壌診断及び施肥設計作成(4～5月)</li> </ol>	
19	親子農業体験学習 (北部地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>大崎4HCと白百合女子大学が大崎生涯学習センターから委託を受けて実施した「親子でいっしょに農業体験&amp;食育体験」の活動支援を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 野菜の定植及び栽培管理(6月～7月)</li> <li>2 エダマメ、スイートコーンの収穫体験・調理・試食(8月)</li> </ol> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子とも体験することで、農業や地元生産物への関心が高まった。</li> <li>・イベント開催を支援することで、食育に携わる人材の育成が図られた。</li> </ul>		<p>大崎4HCと白百合女子大学が大崎生涯学習センターから委託を受けて実施する「親子でいっしょに農業体験&amp;食育体験」の活動を支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 野菜の定植及び管理(6月～7月)</li> <li>2 野菜の収穫及び調理体験(8月)</li> </ol>	
20	地域産業振興事業 「交流人口増加に向けた 市町等との連携事業」 (北部地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>大崎地域の地産地消に関する取組とともに、食をテーマにした地域振興を支援した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「おおさき食楽まつり2016」の開催支援、地産地消コーナーの設置、食体験の実施</li> <li>2 「大崎地域の食材を味わう会」の開催、「おおさき料理対決」の開催支援</li> <li>3 大崎地域食材紹介ツアーの実施、仙台圏域の料理人等参加、管内の農畜産物生産圃場・直売所・食品製造工場計4箇所を巡り食材をPR</li> </ol> <p>【成果】</p> <p>関係機関と連携した食関連イベントの開催及び食材紹介ツアーの実施により大崎地域の「食」の魅力を発信することで、交流人口の増加及び地域食材の認知度向上並びに利用促進を図ることができた。</p>	787	<p>市町等が開催する食関連イベント等の開催を支援し、地産地消の推進を図る。また、地域食材の魅力を発信し、消費拡大につなげていく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「おおさき食楽まつり」、「おおさき料理対決」等の食関連イベント開催支援</li> <li>2 地域食材の情報発信</li> </ol>	741
21	大崎ふれあい市事業 (北部地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>大崎地域の農林産物や加工品のPRと消費者交流を促進するため、古川八百屋市in仙台(勾当台公園)の開催を支援した。</p> <p>春:5月30日・31日 出店数 24・来客数 1,500人 秋:10月24日・25日 出店数 29・来客数 1,700人</p> <p>【成果】</p> <p>大崎の食材について、消費者に広くアピールすることが出来た。</p>		<p>大崎地域の農林産物や加工品のPRと消費者交流を促進するため、古川八百屋市in仙台(勾当台公園)の開催を支援する。</p> <p>春:5月24日・25日 秋:未定</p>	

22	地域産業振興事業 「地域食材・地域産品の マッチング支援事業」 (北部地方振興事務所栗 原地域事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1. 事業者の販売力、商品力、情報発信力向上による、当該地域の食材、地域産品の認知度向上と消費拡大 ・(一社)栗原市観光物産協会が仙台市一番町四丁目商店街で開催する「くりはら産品フェア」の開催支援 ・地域食材の販路拡大及び収益性向上に向けた「商品ブラッシュアップセミナー」を開催</p> <p>2. 地域食材・産品を取り扱う卸売事業者の営業活動・情報発信等、資質向上を通じた地産地消の推進 ・卸売事業者と仙台市内飲食店で開催する栗原産食材を使用した食材フェア(「くりはら秋の大収穫祭」)の開催支援 ・食材フェア開催飲食店関係者を対象とした、産地見学ツアー実施 ・食材フェア開催支援とともに、「食材王国みやぎマッチングコーディネーター」を活用した実需者とのマッチング支援及び各種商談会への参加支援</p> <p>【成果】</p> <p>・「くりはら産品フェア」開催支援:栗原産農林産物や農商工連携・6次産業化商品等の宣伝・販売を生産者が自ら行うことで、食材の「旬」や地産地消について消費者への普及啓発につながった。 ・「商品ブラッシュアップセミナー」開催:セミナーを契機に、地域商品のブラッシュアップに向けた機運醸成が図られた。 ・「くりはら食材フェア」開催支援:食材フェア終了後も継続して栗原産食材を利用する飲食店があるなど、栗原産食材の販路拡大につながった。 ・産地見学ツアーの開催:飲食店のシェフ等に対する栗原産食材の認知と、食材の生産環境及び生産者の想いについて理解が促進された。</p>		737 1.管内食産業事業者の販売力、商品力、情報発信力向上による、栗原地域の食材及び地域産品の認知度向上と消費拡大 ・(一社)栗原市観光物産協会が主催する「くりはら産品フェア(仙台市 一番町四丁目商店街)」の開催支援 2. 地域食材の販路拡大支援 ・管内食産業事業者及び地域食材・産品を取り扱う市内卸売事業者等と連携した、栗原産食材のPR及び 産地見学バスツアーの実施 ・生産者と実需者とのマッチング支援	538
23	地域産業振興事業 「観光と食の魅力発信支援」 (東部地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 『食材王国みやぎ いしのまきフェア』の開催(10.28~11.1/イオン石巻店) 地元食材への関心を高めるとともに、地元事業者の販路拡大を支援するため、イオン石巻店と連携し、『食材王国みやぎ いしのまきフェア』を開催した。 ・「2016みやぎライシーレディ」による宮城米トーク&amp;クイズ、みやぎ米の試食の提供 ・全国和牛能力共進会PR など</p> <p>2 『いしのまき 海の幸・山の幸うまいもの市』の開催(11.10~11/勾当台公園市民広場) 「奥松島・金華山 石巻圏周遊観光協議会」と共催で、地域特産料理や地場産品の販売などを行う『いしのまき 海の幸・山の幸うまいもの市』を開催した。 ・復興に取り組む事業者の販路拡大支援の強化として、新たに5事業者の出店を調整</p> <p>【成果】</p> <p>これらイベントの活用により、地産地消の普及啓発及び地場産品の消費拡大が図られた。</p>		320 地域産業振興事業【観光と食の魅力発信支援】 地域の集客施設等の運営事業者や観光関係団体等と連携した企画やイベントを通じ、石巻地域の観光と食の情報の発信と販路開拓等の支援を実施する。 1 大型イベントとの連携による観光PR 「Reborn-Art Festival」や「ツール・ド・東北」等の大型イベントと連携し、観光と食のPRを実施。 2 「食材王国みやぎ いしのまきフェア」の開催 地元食材への理解や事業者の販路拡大支援を目的に、大型量販店との連携による販売促進会を開催。	485
24	「親子で学ぶ農業及び食育体験交流会」 (東部地方振興事務所農 業振興部)	/	/	【実施計画】 管内若手女性農業者組織と連携し、管内親子を対象とした体験農業を開催。 ジャガイモの栽培から収穫・利活用までを体験し、農業への関心と野菜栽培の楽しさを感じてもらい、食卓での農産物利用率の向上と幼少期からの食に関する興味を高めることを目的としている。	/
25	地域産業振興事業 「登米地域観光戦略構 築・実践事業」 (東部地方振興事務所登 米地域事務所)	<p>【実施状況・成果(見込み)】</p> <p>1 当事業の一環として、県内外のイベントを活用し、登米産牛などの特産品の情報発信・PR活動を行った。 「登米フードフェスティバル2016」、「登米おいしいもの市」、「デンソーハートフルまつり」、「登米市産業フェスティバル」、「日本一はっとフェスティバル」、「B-1グランプリスペシャル2016 in東京・臨海副都心」、「オフセット・クレジット付き木工品展示販売会」、「登米フードフェスティバル2017」</p> <p>2 登米市と連携し、「ロイヤルパークホテル仙台」において、朝マルシェ開催期間中に登米地域の観光、食、特産品等に関するパンフレットを配架し、PRを行った。</p> <p>3 登米産牛PRのぼり及びミニのぼりを作成、登米産牛提供店・取扱店などに配布しPRに活用した。</p> <p>【成果】</p> <p>県内外のイベント等を活用し、登米地域の観光資源や食、特産品等について広く情報発信することができた。「登米おいしいもの市」においては、当事業で製作した登米地域の郷土食「はっと汁」とB級グルメ「油麩丼」の食品サンプルを用いて、登米地域の食文化や特産品について効果的にPRすることができた。</p>		470 仙台圏等への管内特産品のPR事業の一環として、県内外のイベントを活用し、登米市の特産品や地域食の情報発信することにより地産地消を推進する。	182



26	<p>地域産業振興事業 「親子で地域食材クッキング体験」 「地域の郷土食伝承講習会」 (気仙沼地方振興事務所)</p>	<p>【実施状況・実績】 「親子で地域食材クッキング体験」 地域食材や農産加工に興味がある若年女性、親子を対象に3回程度予定。 「女性農業者キャリアアップ視察研修」 1月27日実施予定。地域資源を活かした伝統的な暮らしの技を「体験プログラム」として提供する「くりはらツーリズムネットワーク」を視察。食の体験プログラムを担当する会員から、魅せ方や伝え方を学ぶ。 【成果】 地域の食文化や農産加工技術の若い世代への伝承が図られた。 また、女性農業者が地域の魅力を再認識する機会となり、農産加工技術の向上に寄与した。</p>		<p>164 「地域食材クッキング体験」 昨年度同様に、地域食材(ねぎを予定)や農産加工に興味がある若年女性、親子を対象に数回開催予定。 「農産加工スキルアップ研修」 自ら生産した大豆を豆腐を加工し販売する女性農業者を対象に、先進的な取り組みを行っている豆腐加工・販売している講師を呼び、大豆製造技術の向上を図る。</p>	147
27	<p>地場産品生産者に対する支援 (地場産品臨時直売所の合庁内設置等) (気仙沼地方振興事務所)</p>	<p>【実施状況・実績】 1 毎月第1金曜日に、気仙沼合同庁舎の1階に管内の農林産物や農林水産加工品の臨時直売所を設置。 臨時直売所の開催12回 2 「みやぎ水産の日」(毎月第3水曜日)の週の金曜日に臨時直売所を設置し、地域の水産物のPR活動を行った。それに併せて水産の臨時直売所開催の庁内放送を行った。 水産の臨時直売所の開催12回 水産の臨時直売所開催の庁内放送12回 3 毎週金曜日に旬の食材や管内の食に関わるイベントを紹介する庁内放送を51回実施 【成果】 直売所の開催、庁内放送の実施により、職員及び来庁者に旬の食材や管内のイベントの情報が提供され、地場産品の消費拡大が図られた。</p>		<p>1 毎月第1金曜日に、気仙沼合同庁舎の1階に管内の農林産物や農林水産加工品の臨時直売所を設置。 臨時直売所の開催11回 2 「みやぎ水産の日」(毎月第3水曜日)の週の金曜日に臨時直売所を設置し、地域の水産物のPR活動を行う。それに併せて水産の臨時直売所開催の庁内放送を行う。 水産の臨時直売所の開催12回 水産の臨時直売所開催の庁内放送12回 3 毎週金曜日に旬の食材や管内の食に関わるイベントを紹介する庁内放送を実施。 庁内放送49回</p>	
予算小計		173,916		216,236	

# 【重点施策3:食の安全安心に配慮した食育】

プラン6 食の安全安心に係る信頼の確立

事業名	平成28年度の実施状況及び成果	決算額(千円)	平成29年度計画	29年度
				予算額(千円)
				当初
1 地域栄養管理対策事業 (健康推進課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>食品表示の適正化に関する指導等                      (1)啓発普及(24回, 861人)                      (2)相談等(156件)                      (3)監視指導(0件)</p> <p>【成果】</p> <p>・食品表示等の適正化に向けて, 食品関連事業者等へ普及啓発及び指導を行った。</p>	336	<p>食品表示の適正化に関する指導等の実施                      (1)啓発普及                      (2)相談等                      (3)監視指導</p>	544
2 食中毒予防啓発事業(食と暮らしの安全推進課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>食中毒が発生しやすい夏場時期を食中毒予防月間として, 啓発事業, 監視指導, 衛生講習会を実施することにより, 食中毒の発生を未然に防止した。                      今年度は, 昨年度に引き続き, 消費者に対し, 食肉の生食を行わないよう注意喚起するとともに, 食中毒予防のため施設における基準遵守や衛生的な取扱いが行われるよう講習会の実施や監視指導を実施した。</p> <p>1 広報活動の実施                      ①食中毒予防街頭パレード, イベント会場・大型量販店等での食中毒予防キャンペーン                      ②県・市町村広報誌への食中毒予防啓発記事の掲載                      ③腸炎ビブリオ食中毒注意報の発令と各保健所前に垂れ幕の掲示                      ④ホームページへの食中毒予防法等の掲載</p> <p>2 チラシによる広報                      県作成の食中毒予防チラシ配付(15, 000 枚)</p> <p>3 監視及び指導等の強化                      集団給食施設(学校・福祉施設等), 大型調理施設(弁当・仕出し等), 旅館及び民宿, 生食用食肉取扱施設などの監視(1, 031件)</p> <p>4 営業者及び消費者に対する講習会(53回 1, 712名)</p> <p>【成果】</p> <p>食中毒予防について広く県民に周知し, 食中毒の未然防止に努めることができた。</p>	448	<p>食中毒が発生しやすい夏場時期を食中毒予防月間として, 啓発事業, 監視指導, 衛生講習会を実施することにより, 食中毒の発生を未然に防止する。                      今年度は, 昨年度に引き続き, 消費者に対し, 食肉の生食を行わないよう注意喚起するとともに, 食中毒予防のため施設における基準遵守や衛生的な取扱いが行われるよう講習会の実施や監視指導を実施する。</p> <p>1 広報活動の実施                      ①食中毒予防街頭パレード, イベント会場・大型量販店等での食中毒予防キャンペーン(9保健所支所で実施)                      ②県・市町村広報誌への食中毒予防啓発記事の掲載                      ③腸炎ビブリオ食中毒注意報の発令と各保健所前に垂れ幕の掲示                      ④ホームページへの食中毒予防方法等の掲載</p> <p>2 チラシによる広報                      県作成の食中毒予防チラシ配付(15, 000 枚)</p> <p>3 監視及び指導等の強化                      集団給食施設(学校・福祉施設等), 大型調理施設(弁当・仕出し等), 旅館及び民宿, 生食用食肉取扱施設などの監視</p> <p>4 営業者及び消費者に対する講習会</p>	478
3 みやぎ食の安全安心県民総参加運動(食と暮らしの安全推進課)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>1 食の安全安心消費者モニター制度事業                      ①消費者モニターの登録 972名(H29.3.31現在)                      ②モニターだよりの発行 3回(4/19, 9/30, 12/9)                      ③食品表示モニタリング調査 100名に委嘱(調査期間:6~12月)                      ④アンケート調査 1回(6月)                      ⑤食品工場見学会, 生産者との交流会の開催 1回(11/1)                      ⑥研修会の開催 1回(12/20)</p> <p>2 食の安全安心取組宣言事業                      ①取組宣言者の登録 事業者 2,972事業者(H29.3.31現在)                      ②H28年度事業実施状況報告の取りまとめ</p> <p>3 食の安全安心相互交流理解度アップ事業                      ①食の安全安心セミナーの開催 3回(10/27大河原会場, 11/16大崎会場, 1/31仙台会場)                      ②地方懇談会の開催 15回</p> <p>【成果】</p> <p>県民総参加運動の各事業を実施することにより, 消費者, 生産者・事業者, 行政の相互理解や, 食の安全安心に対する消費者の理解が深まった。</p>	1,147	<p>1 食の安全安心消費者モニター制度事業                      ①消費者モニターの登録                      ②モニターだよりの発行 3回(6月, 10月, 2月)                      ③食品表示モニタリング調査 100名に委嘱(調査期間:6~12月)                      ④アンケート調査 1回(6月)                      ⑤食品工場見学会, 生産者との交流会の開催 2回                      ⑥研修会の開催 1回</p> <p>2 食の安全安心取組宣言事業                      ①取組宣言者の登録                      ②H28年度事業実施状況報告の取りまとめ</p> <p>3 食の安全安心相互交流理解度アップ事業                      ①食の安全安心セミナーの開催 3回                      ②地方懇談会の開催 13回</p>	2,050
4 安全・安心のための学校給食対策事業(スポーツ健康課)	<p>【実施状況】</p> <p>・学校給食用食材のサンプル測定(簡易測定による事前測定)                      9市町, 1県立学校について実施し, 1月20日現在で673検体測定したが, すべて精密検査の目安(50Bq/kg)以下であった。</p> <p>【成果】</p> <p>学校給食食材の安全性について, 県民に知らせることができた。</p>	4,779	<p>・学校給食用食材のサンプル測定(簡易測定による事前測定)</p>	5,941

5	環境にやさしい農業定着促進事業(農産園芸環境課)	<p>1 特別栽培農産物の栽培 生産登録面積目標:2,714ha(前年比99.2%)H29.3末現在</p> <p>2 みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度運営委員会の開催 4回</p> <p>3 みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度の認証票(シール)をむすび丸のイラストの入ったものへ変更し、認証シールをとおして制度の周知を図った。</p> <p>4 栽培指導者向けにみやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度の説明会の開催 1回</p> <p>5 生産者向けにみやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度の説明会の開催 2回</p> <p>6 「環境にやさしい農業推進セミナー」を平成28年11月14日に開催 1回</p> <p>7 みやぎまるごとフェスティバル(平成28年10月16~17)における県認証商品のPR 等</p> <p>8 県認証の購入ガイドブックを作成し、関係機関に配布し、県民に周知した。</p> <p>【成果】様々な機会を捉えて本制度の周知をおこなうとともに、県認証農産物のPRを図った。</p>	2,257	<p>1 特別栽培農産物の栽培 生産登録面積目標:2,727ha(前年比99%)H29.8末現在</p> <p>2 みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度運営委員会の開催 4回</p> <p>3 栽培指導者向けにみやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度の説明会の開催 1回</p> <p>4 生産者向けにみやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度の説明会の開催 2回</p> <p>5 「みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度園芸研修会」の開催(平成29年7月26日)</p> <p>6 みやぎまるごとフェスティバル(平成29年10月14~15)における県認証農産物のPR</p> <p>7 「消費者と農業生産者の交流会」開催予定(平成29年11月14日)</p>	4,200
6	みやぎ出前講座「環境に優しい農業における制度紹介講座」(東部地方振興事務所)	<p>【実施状況・実績】</p> <p>・希望が有る場合は県担当職員が出向き、「みやぎの環境にやさしい農産物認証・表示制度」・「エコファーマー」などの制度を紹介する。</p>			
予算小計			8,967	13,213	

# 【重点施策4:みんなで支えあう食育】

プラン7 食育支援ネットワークの強化    プラン8 食育推進の環境づくり

事業名	平成28年度の実施状況及び成果	決算額(千円)	平成29年度計画	29年度
				予算額(千円) 当初
1 栄養士・調理師研修会 (健康推進課)	<b>【実施状況・実績】</b> 栄養士の資質向上のため、栄養士研修会の開催や学術研修会への派遣など栄養士の資質向上を図った。 1 栄養士研修会の実施(19回) 2 学術研修会への派遣 <b>【成果】</b> ・新任期及び中堅期にある県及び市町村行政栄養士研修会の開催や保健所単位に各職域別に研修会を行うなど栄養士の資質向上を図った。 ・学術研修会等への派遣をととして、行政栄養士のスキル向上や技術習得につなげることができた。	161	栄養士研修会の開催や学術研修会への派遣 1 栄養士研修会の実施 2 学術研修会への派遣	254
2 地域栄養管理対策事業 (健康推進課)	<b>【実施状況・実績】</b> 食環境整備事業 ・塩エコレシピの普及(大学・事業所 18か所) <b>【成果】</b> ・事業所・大学等若い世代及び働き盛り世代を対象とした給食施設でバランスのとれた食事の提供ができるよう支援した。	35		
3 みやぎの食育連携事業 (健康推進課)	<b>【実施状況・実績】</b> 食育関連の人材を登録制度による人材の活用と育成支援 1 みやぎ食育コーディネーターへの人材の登録(178人)と活動支援 2 みやぎ食育コーディネーター育成研修(3回) 3 地域の食育推進事業の実施(7地域) <b>【成果】</b> みやぎ食育コーディネーターへの研修と派遣のマッチングにより、効果的な活用が行われた。	808	食育関連の人材を登録制度による人材の活用と育成支援 1 みやぎ食育コーディネーターへの人材の登録(150人)と活動支援 2 みやぎ食育コーディネーター育成研修(3回) 3 地域の食育推進事業の実施(7地域)	1,408
4 みやぎの食育普及啓発事業 (健康推進課)	<b>【実施状況・実績】</b> みやぎの食育を県民運動として展開し、県民一人ひとりの意識の高揚と機運の醸成を図るため、様々な場面で、集中的な普及・啓発活動を実施した。 1 みやぎまるごとフェスティバルにおける「食育コーナー」の設置(10月、1,780人会場) 2 食育フォーラムの開催(11月、300人参加) 3 普及啓発活動(HPIによる情報提供、県庁食堂における普及啓、県庁ロビーにおけるパネル展示等) <b>【成果】</b> 県民一人ひとりの意識の高揚と機運の醸成を図られた。	1,215	みやぎの食育を県民運動として展開し、県民一人ひとりの意識の高揚と機運の醸成を図るため、様々な場面で、集中的な普及・啓発活動を実施する。 1 イベントにおける「みやぎの食育」のPR 2 食育フォーラムの開催 3 普及啓発活動(HPIによる情報提供、県庁食堂における普及啓、県庁ロビーにおけるパネル展示等)	1,929
5 みやぎの食育推進事業 (健康推進課)	<b>【実施状況・実績】</b> 説明会を3会場で開催し、第3期プランの普及・推進を図る。 1 第3期宮城県食育推進プラン普及推進に係る説明会(3回仙台、石巻、大崎会場) 2 宮城県食育推進会議の開催(1回) <b>【成果】</b> 第3期プランについて、普及・推進が図られた。	213	1 第3期宮城県食育推進プランの毎年度の実績確認 2 宮城県食育推進会議の開催(1回)	222
6 学校栄養職員研修事業 費(教職員課)	<b>【実施状況・実績】</b> 1 学校栄養職員等研修 (1)学校栄養職員新規採用者研修 ・研修日数 校外研修7日 校内研修10日 ・受講者5名 (2)新規採用者栄養教諭研修 ・研修日数 校外研修8日 校内研修4日 ・受講者14名 (3)栄養教諭5年経験者研修 ・研修日数 校外研修4日 校内研修2日 ・受講者7名 (4)栄養教諭10年経験者研修 ・研修日数 校内研修6日 校内研修6日 ・受講者1名 2 食育指導者養成研修 ・2名 4日間(つくば会場) 3 健康教育・行政担当者連絡協議会 ・1名 2日間(東京会場) <b>【成果】</b> ・専門的、実践的な研修を行い、食に関する指導のリーダーとしての役割を果たすために必要な資質能力の向上を図ることができた。	589	<b>【事業内容】</b> 1 学校栄養職員等研修 (1)学校栄養職員5年経験者研修 ・研修日数 校外研修4日 校内研修2日 ・受講予定者1名 (2)学校栄養職員10年経験者研修 ・研修日数 校外研修6日 校内研修6日 ・受講予定者4名 (3)新規採用栄養教諭研修 ・研修日数 校外研修10日 校内研修4日 ・受講予定者12名 (4)栄養教諭5年経験者研修 ・研修日数 校外研修4日 校内研修2日 ・受講予定者8名 (5)栄養教諭10年経験者研修 ・研修日数 校外研修6日 校内研修6日 ・受講予定者6名 2 食育指導者養成研修 ・2名 4日間(つくば会場) 3 健康教育・行政担当者連絡協議会 ・1名 2日間(東京会場) <b>【目的】</b> ・学校栄養職員及び栄養教諭に必要な専門的な知識や技術に関する研修を行い、その資質の向上を図る。 ・「食に関する指導」研修の指導者を養成する。	1,204

7	学校給食管理指導事業 (スポーツ健康課)	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養教諭を文部科学省主催の「学校給食の衛生管理等に関する指導者講習会に派遣」した。</li> <li>・学校給食衛生管理等巡回訪問を実施(16施設)した。</li> </ul> <p>【成果】</p> <p>県内の学校給食施設の衛生管理の向上に寄与し、安全安心な学校給食の提供につなげた。</p>		<p>1 栄養教諭を文部科学省主催の「学校給食の衛生管理等に関する指導者講習会に派遣」する。</p> <p>2 学校給食衛生管理等巡回訪問を実施する。</p>	527
8	<p>協働教育基盤形成事業 (生涯学習課)</p> <p>みやざらしい家庭教育支援基盤形成事業(H29)</p>	<p>【実施状況・実績】</p> <p>◇協働教育基盤形成事業(うち食育に関連する事業)</p> <p>各家庭が望ましい食生活を持続的に行い、健康な子どもが育まれるように、食育の啓発に努める。このために、家庭教育支援を行うボランティア(子育てサポーター、子育てサポーターリーダー)を養成する講座等において、これを果す研修内容と取り入れるとともに、WEBページ上で情報を発信する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 子育てサポーター養成講座(県内各圏域20回)110人参加 79人修了</li> <li>2 子育てサポーターリーダー養成講座(全4回)74人参加 38人修了</li> <li>3 子育てサポーターリーダーネットワーク研修会(全2回) 96人参加</li> <li>4 WEBページでの「はやね はやおき 朝ごはん」の推奨に関する情報提供</li> </ol> <p>【成果】</p> <p>サポーター養成講座や各種研修会において、食育に係わる内容を取り入れることで、食育に関心を示す人材育成につながっている。</p> <p>特に今年度は、家庭教育支援事業の一つとして「みそ玉づくり」を行っている講師の方の話聞き、食育を取り入れた家庭教育支援事業の在り方に興味を持つ参加者の感想が多く見られた。</p>	5,153	<p>◇みやざらしい家庭教育支援基盤形成事業(うち食育に関連する事業)</p> <p>各家庭が望ましい食生活を持続的に行い、健康な子どもが育まれるように、食育の啓発に努める。このために、家庭教育支援を行うボランティア(子育てサポーター、子育てサポーターリーダー)を養成する講座等において、これを果す研修内容と取り入れるとともに、WEBページ上で情報を発信する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 子育てサポーター養成講座(県内各圏域20回)</li> <li>2 子育てサポーターリーダー養成講座(全4回)</li> <li>3 子育てサポーターリーダーネットワーク研修会(全2回)</li> <li>4 WEBページでの「はやね はやおき 朝ごはん」の推奨に関する情報提供</li> </ol>	2,506
予算小計			8,393		8,050